

令和4年度 第1回赤磐市男女共同参画推進審議会 議事要旨

日時	令和4年8月9日（火） 10時00分～12時00分	
場所	赤磐市立中央公民館 3階講座室	
次第	1 開会 2 市長あいさつ 3 委嘱状交付 4 自己紹介 5 会長及び副会長の選出（会長就任あいさつ） 6 「赤磐市男女共同参画推進審議会」会議の申し合わせ事項について 7 議 事 （1）令和3年度 男女共同参画事業報告について （2）令和4年度 男女共同参画事業計画について （3）第3次赤磐市男女共同参画基本計画の令和3年度実施状況について （4）その他 ・第4次赤磐市男女共同参画基本計画について 8 閉会	
出席者	委員	秋川 陽一、熊谷 靖子、金谷 征正、小田 礼子、實盛 保子、山本 雅堂 （6名）
	赤磐市	市民生活部長、協働推進課長、事務局2名
●赤磐市男女共同参画推進条例施行規則第6条第2項の規定により、半数以上の参加があるため、会議成立。 ●委嘱状交付。任期は令和4年7月1日から令和6年6月30日まで。 ●条例施行規則第5条の規定に基づき、会長及び副会長を選出。会長に秋川陽一委員、副会長に黒澤陽子委員が就任する。 ■議事内容 （1）令和3年度 男女共同参画事業報告について 事務局から説明を行い、委員からパープルリボン×オレンジリボン運動の反響について質問あり。その他の意見は特になし。 （2）令和4年度 男女共同参画事業計画について 事務局から説明を行い、委員から以下の意見があった。 ＜セミナー等各事業について＞ ・新型コロナウイルスによる社会情勢の変化で様々な差別が生じてきているので、セミナー等でコロナ禍の差別の問題について取り上げてほしい。 ・男女共同参画団体ネットワーク登録団体について、活動の継続や次世代への引き継ぎは難しい問題だが、引き続き頑張ってもらいたい。 ・男性が参加しやすいセミナーについて、土日開催にするなど工夫はしているが、普通に広報するだけだとなかなか増えない。男性が興味をもちやすいテーマ設定や何らかの仕掛けをするなど、工夫がもう少し必要ではないか。		

(3) 第3次赤磐市男女共同参画基本計画の令和3年度実施状況について

事務局から説明を行い、委員から以下の意見があった。

- ・各審議会の女性割合について、審議会によっては女性が多いところもあるが、少ないところをどう改善していくかについて検討してほしい。
- ・資料②の2ページ、重点目標5の施策の方向性「仕事と生活の調和の実現に向けた啓発の推進」の目標「市男性職員の育児休業取得率」については、以前は0%だったことを考えると改善している。民間にももう少し頑張ってもらいたい。
- ・コロナ禍で、なかなか計画通りいかなかったことが多かったと思う。

(4) その他

・第4次赤磐市男女共同参画基本計画について

事務局から説明を行い、委員から以下の意見があった。

- ・女性やシングルマザーに優しい赤磐市のイメージがつくことで、若い移住者が増加すると思うので、全国的な流れになっているパートナーシップ制度の実施を赤磐市でも頑張ってもらいたい。
- ・人口減や高齢化の視点を、計画に十分に盛り込むことができなかったように思われる。人口減になると目標達成が難しくなる項目もある。市全体が活性化していく核の1つになるのは男女共同参画だと自覚し、全市的な取り組みをしてもらえればと思う。
- ・各目標項目の目標達成度を上げることを担当課任せにしておくのはよくないと思う。推進本部会議を年に数回開催して、各目標項目の進め方について話し合いをする場をもってほしい。
- ・推進本部会議等の男女共同参画の問題については、市長がどれだけ関心をもっているかということが非常に大きいと思う。